

健康福祉委員会 令和5年6月19・20日
健康政策部 資料25番
所管 健康医療政策課

令和5年度 大田区災害時医療フォーラムの開催について

1 大田区災害時医療フォーラムの目的

- (1) 区民に対して区の災害時医療体制を周知すること
- (2) 災害時又は災害時医療に関連した講演等を行い、区民及び医療関係者の防災意識の向上をはかること

2 令和5年度のテーマ

～迫る首都直下地震に備えて～

東京都の新たな被害想定（令和4年5月公表）を受け、大田区の防災対策と災害時医療体制について、区民の皆様とともに考えます。

3 日時

令和5年9月9日（土） 14時30分から17時まで

4 会場

大田文化の森 ホール

5 内容

司会 松本 賢芳 氏

（大田区災害医療コーディネーター、大森赤十字病院 医療社会事業部長）

- (1) 「大田区の防災対策について」（仮題）
大田区防災計画担当課長
- (2) 「大田区災害時医療体制について」（仮題）
大田区災害・地域医療担当課長
- (3) 「東京都地域災害医療コーディネーターの立場から」（仮題）
本多 満 氏（東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター長）
- (4) 「日本DMATの立場から」（仮題）
小井土 雄一 氏（厚生労働省DMAT事務局長）
- (5) 座談会
出演者5名による意見交換

6 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場定員を100名とする
- (2) 講演会は撮影・編集し、大田区チャンネルにて動画配信を予定
- (3) 広報は、区報、ホームページ、ツイッター、チラシ等により実施する